

43	秋田県素材生産流通協同組合	米代東部署	6,000	スギ カラマツ	1	最高点 最低点	 —	66 —	システムで購入した物件の販売については、大館北秋田地域林業成長産業化「関連作業の生産量増大・雇用拡大とそれを可能とするための需要創造と流通構造の確信を目指す」のモデル事業に寄与するとともに、木材クラウド「流通システム」を活用し、最も有利な販売先、輸送経路を選択しシステム材の安定的な供給に努める。
44	ノースジャパン素材流通協同組合	米代東部署	6,000	スギ カラマツ	1	最高点 最低点	 —	63 —	物件番号8号の提案内容と同様である。
45	(株) 沓澤製材所	米代東部署	4,500	スギ	2	最高点 最低点	 —	68 51	人工乾燥機の増設に伴い、秋田スギ人工乾燥材の供給を増やしながら、製品の品質向上に努める。桶樽部門では、国有林からの丸太を製材した端材、間伐材などを利用して、桶樽・小木工品の制作を続けており、新商品開発にも取り組んでいる。また、運送業者との連携を密にして、納期には日時はもちろん、先方の工程や在庫（自社・顧客）を勘案し、流通コスト削減に取り組む。
46	(株) 東北木材	米代東部署	3,000	スギ	1	最高点 最低点	 —	60 —	2×4部材の開発、3m造材への対応。
47	秋田原木市場（株）	米代東部署 上小阿仁支署	3,800	スギ	1	最高点 最低点	 —	57 —	弊社の協定者と販路拡大に努め、杭材等の出荷増を図っていきたい。山元直送販売、帰り荷運搬を実施し、山土場の混雑を避ける。
48	幸坂木材（有）	米代東部署	2,000	スギ	1	最高点 最低点	 —	59 —	信頼関係をより積極的に行い、需要に対応できるよう創意工夫し売上の向上を図る。製品以外にも製材後に発生する雑材、端材等（チップ用、おが粉用、ベレット用、肥料用等）は他社へ販売し100%再利用を図りコスト削減に努める。
49	ノースジャパン素材流通協同組合	米代東部署	7,500	スギ カラマツ	3	最高点 最低点	 —	63 52	物件番号8号の提案内容と同様である。
50	(株) 門脇木材外 1 （（株）秋田バイオマスチップ）	上小阿仁支署	3,500	スギ	4	最高点 最低点	 —	67 51	協定期間中、丸太調達計画の精度が高まるため、需要先との信頼関係を強め、新たな挑戦に向かうことが可能となる。既に米国向けに新製品をトライアル出荷しており、これを機に販路を確定させたい。低質材を一定量確保することにより計画的なバイオマスチップ生産が可能となる。
51	ノースジャパン素材流通協同組合	上小阿仁支署	5,000	スギ	1	最高点 最低点	 —	63 —	物件番号8号の提案内容と同様である。
52	秋田県素材生産流通協同組合	上小阿仁支署	5,000	スギ	1	最高点 最低点	 —	66 —	物件番号43号の提案内容と同様である。
53	秋田県素材生産流通協同組合	上小阿仁支署	3,000	スギ	1	最高点 最低点	 —	66 —	物件番号43号の提案内容と同様である。
54	秋田県森林組合連合会	上小阿仁支署	5,000	スギ	2	最高点 最低点	 —	64 48	製材所、合板工場、チップ工場などと数多くの原木の安定供給に関する協定を締結していることから、各社の需要等を見極め、有利販売へつなげるとともに、迅速な販売によって山元の生産現場に材が滞貨することがないようにし、国有林野事業のスムーズな進行に貢献できる。
55	秋田県素材生産流通協同組合	米代西部署	5,000	スギ	1	最高点 最低点	 —	66 —	物件番号43号の提案内容と同様である。
56	秋田県森林組合連合会	米代西部署	5,000	スギ	1	最高点 最低点	 —	64 —	物件番号54号の提案内容と同様である。
57	(株) 神馬銘木	米代西部署	1,000	スギ	1	最高点 最低点	 —	64 —	秋田杉ブランドのKD材、また昨今少なくなりつつある役もの製品（加工品）の首都圏への出荷、販売により産地秋田ブランドの宣伝効果を発揮でき、量的加工でのコスト削減も可能であり、天然秋田杉に代わる価値創造普及啓蒙ができる。
58	秋田県森林組合連合会	米代西部署	4,000	スギ	2	最高点 最低点	 —	64 46	物件番号54号の提案内容と同様である。
59	秋田県森林組合連合会	米代西部署	3,500	スギ	2	最高点 最低点	 —	64 44	物件番号54号の提案内容と同様である。
60	(株) 門脇木材外 1 （（株）秋田バイオマスチップ）	秋田署	1,500	スギ	2	最高点 最低点	 —	69 61	物件番号50号の提案内容と同様である。
61	(株) 門脇木材外 1 （（株）秋田バイオマスチップ）	秋田署	1,500	スギ	2	最高点 最低点	 —	70 61	物件番号50号の提案内容と同様である。
62	秋田県素材生産流通協同組合	秋田署	3,600	スギ カラマツ	1	最高点 最低点	 —	66 —	物件番号43号の提案内容と同様である。
63	(株) 門脇木材外 1 （（株）秋田バイオマスチップ）	秋田署	3,900	スギ カラマツ	1	最高点 最低点	 —	70 —	物件番号50号の提案内容と同様である。
64	ノースジャパン素材流通協同組合	秋田署	4,000	スギ カラマツ	1	最高点 最低点	 —	63 —	物件番号8号の提案内容と同様である。
65	秋田県森林組合連合会	秋田署	4,000	スギ カラマツ	3	最高点 最低点	 —	64 56	物件番号54号の提案内容と同様である。
66	(株) 堀川林業	秋田署	3,900	スギ カラマツ	2	最高点 最低点	 —	69 62	システム販売材を購入することにより、協定先との納入計画にともなう安定供給ができる。販売材の運搬時に使用するトラックは、20t・22t車を配車して、林道の損傷をできるだけ軽減し、林道修繕費の削減及び他の販売材購入者も合わせた運搬効率向上に努める。
67	秋田県森林組合連合会	秋田署	4,000	スギ カラマツ	3	最高点 最低点	 —	64 56	物件番号54号の提案内容と同様である。
68	申請なし	秋田署 湯沢支署 由利署	1,000	スギ		最高点 最低点	 —	 —	
69	(株) 庄司製材所	湯沢支署	2,500	スギ	2	最高点 最低点	 —	60 56	自社のトラックでの丸太運搬によりコスト削減。工場への搬出から製品出荷までの中間コストの削減。廃校を利用してバイオマスボイラーを導入したことにより、更なるKD材生産へのコストダウンを実現。
70	(株) 門脇木材外 1 （（株）秋田バイオマスチップ）	湯沢支署 由利署	1,100	スギ	3	最高点 最低点	 —	68 52	物件番号50号の提案内容と同様である。
71	(株) 庄司製材所	湯沢支署	2,500	スギ	3	最高点 最低点	 —	60 52	物件番号69号の提案内容と同様である。
72	北日本索道（株）	湯沢支署	2,000	スギ	2	最高点 最低点	 —	74 74	生産工程により発生する全てについてバイオマスチップとして有効活用する（製紙用チップはチップ材、チップダストは菌床・畜産敷料等、樹皮はバイオ燃料として全て活用する）。そのため、4トン車等多様な運搬車を保有しており、現場状況に応じた運搬パターンで対応可能なため、運搬コストの削減が可能です。①県内には重量制限の橋梁が多々存在します。②集積土場の滞貨状況、③林道等の状況を把握し、無駄のない配車計画を樹立し、安全で効率的な運搬を図る。
73	北日本索道（株）	湯沢支署	2,000	スギ	2	最高点 最低点	 —	74 74	物件番号72号の提案内容と同様である。
74	(株) 庄司製材所	由利署	2,000	スギ	2	最高点 最低点	 —	60 50	物件番号69号の提案内容と同様である。
75	秋田県素材生産流通協同組合	由利署	4,000	スギ カラマツ	2	最高点 最低点	 —	66 失格	物件番号43号の提案内容と同様である。
76	(株) 北越マテリアル	由利署	3,000	スギ カラマツ	4	最高点 最低点	 —	69 55	物件番号40号の提案内容と同様である。
77	(株) 北越マテリアル	由利署	2,000	スギ カラマツ	3	最高点 最低点	 —	75 59	物件番号40号の提案内容と同様である。
78	(有) 遠田林産	庄内署	3,200	スギ	3	最高点 最低点	 —	65 47	国有林の立木を購入することにより市場における流通量を増やし、高性能林業機械によりコスト削減を図り、より多くの立木の流動性を高める。
79	マルカ林業（株）	庄内署	4,600	スギ	6	最高点 最低点	 —	78 51	〈需要創造への貢献〉 アオリを装備しているクレーン付きトラックや深箱ダンプを保有しているため、伐採時に発生する全ての低質材（今までは搬出されていなかった0.5m程度のタンコロ等）を搬出し、バイオマス燃料として有効活用します。 〈コスト削減等による国有林野事業への貢献等〉 ①県内には重量制限の橋梁が多々存在します。そのため、4トン車等多様な運搬車を保有しており、現場状況に応じた運搬パターンで対応可能なため、運搬コストの削減が可能です。 ②運搬路補修等、緊急時の対応が必要となった際には、数砂利・数鉄板の手配は早急に対応します。
80	(株) 庄司製材所	山形署	2,300	スギ	1	最高点 最低点	 —	60 —	物件番号69号の提案内容と同様である。
81	(株) 庄司製材所	山形署	2,400	スギ	2	最高点 最低点	 —	60 56	物件番号69号の提案内容と同様である。
82	(株) 庄司製材所	山形署	1,000	スギ	1	最高点 最低点	 —	60 —	物件番号69号の提案内容と同様である。
83	(株) 庄司製材所	山形署	2,400	スギ	2	最高点 最低点	 —	60 60	物件番号69号の提案内容と同様である。
84	ノースジャパン素材流通協同組合	山形署	1,200	カラマツ	3	最高点 最低点	 —	63 48	物件番号8号の提案内容と同様である。
85	(株) 北越マテリアル	山形署	2,000	スギ	4	最高点 最低点	 —	80 56	物件番号40号の提案内容と同様である。
86	(株) 北越マテリアル	山形署	2,000	スギ	4	最高点 最低点	 —	80 56	物件番号40号の提案内容と同様である。
87	(株) 庄司製材所	最上支署	2,000	スギ	1	最高点 最低点	 —	60 —	物件番号69号の提案内容と同様である。
88	ノースジャパン素材流通協同組合	最上支署	4,000	スギ カラマツ	4	最高点 最低点	 —	62 49	物件番号8号の提案内容と同様である。
89	(株) 庄司製材所	最上支署	4,000	スギ	3	最高点 最低点	 —	60 47	物件番号69号の提案内容と同様である。
90	(株) 庄司製材所	最上支署	4,300	スギ	3	最高点 最低点	 —	60 50	物件番号69号の提案内容と同様である。
91	マルカ林業（株）	最上支署	6,100	スギ	2	最高点 最低点	 —	78 74	物件番号79号の提案内容と同様である。
92	マルカ林業（株）	最上支署	6,100	スギ	2	最高点 最低点	 —	78 74	物件番号79号の提案内容と同様である。
93	マルカ林業（株）	最上支署	6,100	スギ	2	最高点 最低点	 —	78 77	物件番号79号の提案内容と同様である。
94	(株) 北越マテリアル	最上支署	1,400	広葉樹	2	最高点 最低点	 —	80 64	物件番号40号の提案内容と同様である。
95	(株) 旭林業	置賜署	1,500	スギ	1	最高点 最低点	 —	72 —	自社の原木輸送トラックで山元土場からの直送によりコスト削減を図り、計画的な輸送を行うことで山元土場で材がはけないため搬出ができない等の請負事業の妨げになることを防止できる。そのことで工期に余裕が持て作業を焦ることなく、災害ゼロにつながっていくのではないかと。
96	(株) 旭林業	置賜署	1,500	スギ	1	最高点 最低点	 —	72 —	物件番号95号の提案内容と同様である。
97	(株) 旭林業	置賜署	1,500	スギ	4	最高点 最低点	 —	72 49	物件番号95号の提案内容と同様である。
98	(株) 旭林業	置賜署	1,500	スギ	4	最高点 最低点	 —	71 49	物件番号95号の提案内容と同様である。

注：物件番号75に記載ある最低点の失格とは、提案価格が予定価格に達していないものである。

令和元年6月21日

東北森林管理局長 小島 孝文